



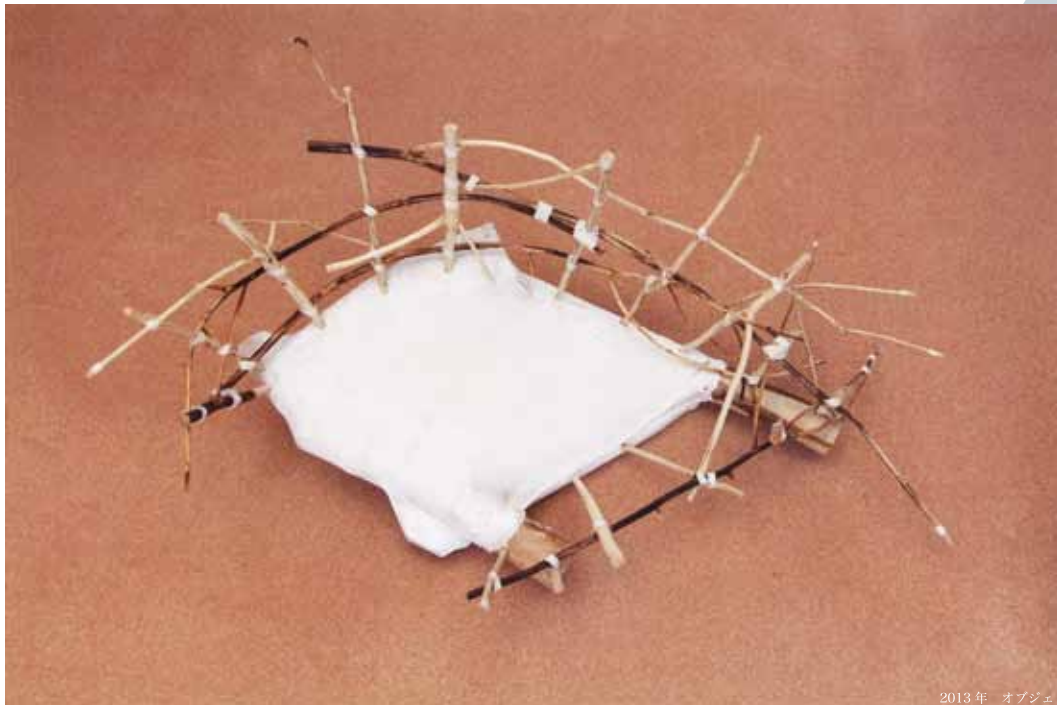
INSIDE/OUTSIDE

Hiroshi TSUKADA

八ヶ岳美術館 原村歴史民俗資料館

主催 | 八ヶ岳美術館、原村、原村教育委員会
協賛 | スワテック建設株式会社、諏訪信用金庫、たてしな自由農園
〒391-0115 長野県諏訪郡原村 17217-1611 TEL&FAX: 0266-74-2701
<https://yatsubi.com> E-mail: info@yatsubi.com

2021
12.11 SAT. → 2022
3.21 MON.
開館時間 | 9:00~17:00(最終入館16:30)
入館料 | 一般高校生以上510円(460円)、小中学生250円(200円) ※0内は20名以上の団体料金
諏訪6市町村の小中学生は図書カード、学生証などの提示により無料



2013年 オブジェ



2014年 sky cloud



2015年 sky cloud



2016年 sky cloud

塚田裕は、長野県諏訪市生まれの造形作家で、1989年和光大学人文学部芸術学科(油彩専攻)を卒業し、1988～2003年 新制作展 出品(東京都美術館/東京都)。2003年からは彫刻家 眞板雅文のアトリエにてアシスタントを務める。2007年から3度にわたってオーストリアの芸術祭に作品招聘され展示されるなど国際的な活躍もしています。

近年は長野県諏訪郡富士見町にて、採取した木々の枝葉や自然素材と美しい色彩が調和するカラーフィールド絵画や、稲を育て藁を積んだ巨大なインスタレーション《sky cloud》(茅野市美術館/2020年)など、八ヶ岳の自然に向き合うなかで創作活動に取り組み、壮大な作品を制作してきました。

本展において、塚田は窓の外に広がる自然から目を転じ、心の内側(インサイド)をテーマに据えながら八ヶ岳美術館の内外の空間を縦横無尽に形づくります。塚田の手によって、さまざまに表現された作品空間の内なる世界を覗きこむひときは、冬の五感に響く新鮮な体験となることでしょう。

塚田裕 プロフィール

1966年 長野県諏訪市生まれ
1989年 和光大学人文学部芸術学科油彩専攻卒業
2003-2008年 眞板雅文(1944-2009)のアシスタントを務める
現在 長野県諏訪郡富士見町にて制作活動続ける

一主な作品発表歴

1988-2003年「新制作展」出品(東京都美術館/東京都)
2005年 個展「森の生活～つながっているもの」(みゆき画廊/東京都)
2007年 個展「森の生活～つながっているもの」(茅野市美術館 市民ギャラリー/茅野市)
2007・2009・2011年 シュライニング国際音楽祭作品招聘(オーストリア)
2009-2017年 個展「ただ風が吹いている」(山中湖国際芸術祭/山梨県)
2010年 個展「空のきれはし～雲のかげら」(松本市美術館 市民ギャラリー/松本市)
2011年 個展「crossing」(画廊るたん/東京都)
2012年 個展「alive」(画廊るたん/東京都)
2018年 個展「-Land・Space・Time」(Gallery Amano/山梨県)
2020年 「シンビズム3」(茅野市美術館/茅野市)



【関連イベント】

◆公開制作◆

12月1日(水)～12月10日(金) 9:00～16:30
本展に先立ち、作品制作の様子を館外にてご覧いただけます
会場:八ヶ岳美術館 前庭 ※12月6日～10日は展示替えの為館内は休館です

◆造形ワークショップ◆

きみの「インサイド(内側)」をつくろう!
2月12日(土) 13:30～15:00
箱の中に自分の「内側の風景」をテーマに表現します
講師:塚田裕 会場:八ヶ岳美術館 企画展示室
参加費:500円(材料費込み・入館料別途・要予約)

◆トークセッション◆

- 1.ギャラリートーク 12月25日(土) 13:30～15:00
制作者 塚田 裕と館内外を巡りながら作品を鑑賞します
- 2.講演「空間芸術について」 1月20日(木) 13:30～15:00
館内で作品鑑賞をしながら制作者 塚田 裕が自作について語ります
- 3.クロストーク 3月12日(土) 13:30～15:00
飯嶋昌之(写真家/グラフィックデザイナー/一級建築士MID works主宰)
×小川 格(画家)×塚田 裕
各イベントとも参加費:無料(入館料別途・要予約)
会場:八ヶ岳美術館 企画展示室

お問い合わせ・お申し込みは八ヶ岳美術館:0266-74-2701

八ヶ岳美術館 原村歴史民俗資料館

八ヶ岳美術館の建物は、文化勲章受章者・村野藤吾の設計によるもので、日本建築家協会25年賞を受賞しました。曲線を用いたドーム型で、天井はレースカーテンの絞り吊りになっています。落ち着いたやわらかな明かりのなかで、作品をゆったりとご覧いただけます。

■常設展

美術作品:清水多嘉示(彫刻・絵画)、津金仙仏(書)
考古学資料:国指定阿久遠跡をはじめ、村内の遺跡から出土した縄文土器・石器を展示

■ご利用案内

開館時間 9:00～17:00(最終入館は16:30まで)
休館日 年末年始、展示替えによる臨時休館を除き年中無休
入館料 一般(高校生以上)510円(460円)、小中学生250円(200円)※()内は20名以上の団体料金
諏訪6市町村の小中学生は図書カード、学生証などの提示により無料で入館できます



<交通案内>

- 中央自動車道
諏訪南インターから7km
小淵沢インターから14km
- 電車/バス(茅野駅/富士見駅から)
バスの運行は季節や曜日によって変動します。詳しくはお問い合わせ下さい。